



日溪美佐江展 *"Bliss Cutlery"*

2025年4月19日(土) ~ 26日(土)

作家在廊日 4月19日

料金後納 ゆうメール
---------------



## 日溪美佐江展 "Bliss Cutlery"

2025年4月19日(土)～26日(土)

初日4/19の入店は予約制になります

作家在廊日 4/19

営業時間 11時～18時 最終日は17時迄

ギャラリーうつわノート 埼玉県川越市小仙波町1-7-6



地図はこちら

Misae Nikkei

1996年 嵯峨美術短期大学 美術学科 卒業

2017年 伊丹ジュエリーカレッジ修了

2025年 現在、京都市にて制作

京都の日溪美佐江さんが手がけるカトラリーは、実用性と装飾性の二面性を持ち、美しい細部が際立つ作品です。ファッションが気持ちを高揚させるように、彼女のカトラリーは使う人に至福のひとつときをもたらします。学生時代は幅広く美術に触れ、社会人になってからは建築デザイン事務所店舗や仕器のプロデュースを担当。さらにニュージーランドで古物の買い付けを行うなど多様な経験を積んできました。2015年に庭園美術館でコンテンポラリー・ジュエリーの巨匠、オットー・クンツリの作品に衝撃を受け、彫金の道へ進むことを決意。この経験が現在の活動につながっています。日溪さんのカトラリーは、技術に特化したものではなく、彼女自身が思い描く世界観から生まれます。ものづくりにおいて重要なのは、手先の技術だけでなく、イメージを描き出す感性です。彼女の作るスプーンやフォークは、その造形の美しさはもちろん、それを通じて表現される世界観こそが魅力となっています。作る技術と選び抜く眼、その感性が作品に命を吹き込むのです。弊店の2022年のグループ展に参加して頂いて以来、今回は個展という形で彼女の作品を存分にご紹介できる機会となりました。日溪さんの「至福のカトラリー (Bliss Cutlery)」の世界を、ぜひご堪能ください。店主

※初日の入店は予約制とさせていただきます。また販売状況により会期終了を繰り上げる場合がございます。詳細はネットでご案内します。